

平成 26 年度 一般採用試験前期

地理歴史（地理）試験問題（6頁中の1）

（人文・社会科学専攻）

（注意） 解答はすべて別紙解答用紙の定められた欄または枠内に記入すること。正しく記入していない場合には採点されないので注意すること。

1 次の文章を読んで下の問に答えよ。

気候学者ケッペンは、気温および降水量を用いて世界の気候の分類を行った。その気候区分によると、日本列島の大部分は（ 1 ）気候に属している。温帯の中でも、年中降水があるのがその特徴である。また、日本の気候は モンスーン の影響を強く受けているが、これは（ 2 ）に位置するためである。このため、^(a)ヨーロッパと比較して、夏は暑く冬は寒いという特徴がある。また、日本ではモンスーンの影響を受けて明瞭な季節の変化がみられ、稲作などの農業や、さらにはわれわれの文化も影響を受けている。

日本の上空では（ 3 ）と呼ばれる西寄りの風が季節を通して吹いている。この風は地球全体の規模でみると、（ 4 ）から亜寒帯低圧帯へ向かって吹く風である。（ 4 ）では下降気流が卓越するために（ 5 ）ができにくく、このため降水量が少ない。⁽ⁱ⁾（ 4 ）の地域において（ 6 ）が特徴的な地形となっているのはこのためである。

近年、石油などの消費に伴い大気中の 温室効果ガス が増加し、地球の気温は過去に比べて高くなっている。^(j) 気象庁によると20世紀中に地球の平均気温は約0.7℃上昇した。この温暖化に伴う気候変動^(k)によって、日本の沿岸域でも将来、（ 7 ）による被害が発生しやすくなると言われている。また、気候変動により地球規模で（ 8 ）や植生の分布が変化することが予想され、農業に対する影響が懸念されている。日本の太平洋側において（ 8 ）の大部分をもたらす夏季の（ 9 ）は、暴風や強雨によってわれわれの生活に甚大な被害を引き起こす気象災害であることから、気候変動による変化が注視されている。

このように、われわれの生活は地球全体の気候と結びついている。ヨーロッパで樹木の立ち枯れを生じさせた（ 10 ）のように、大気汚染が国境を超える例もある。（ 10 ）は工場からの排煙に含まれる（ 11 ）などの大気汚染物質が原因である。近年ではユーラシア大陸で発生した（ 12 ）が日本へ飛来し、視界が悪くなる現象がみられている。これは中国内陸部での 砂漠化^(h) が原因とされている。

- 問 1 文章中の(1)から(12)の中に最も適当な語句を入れよ。
- 問 2 下線部(あ)に関して、日本におけるモンスーンの風向とその温度・湿度の特徴を、夏と冬それぞれについて挙げよ。
- 問 3 下線部(い)に関して、(4)の具体的な緯度の範囲を以下のア～エから選んで記号で解答せよ。また、下降気流が卓越する理由を70字以内で説明せよ。
ア) 0～10度 イ) 10～20度 ウ) 20～30度 エ) 30～40度
- 問 4 下線部(う)に関して、温室効果ガスとして世界的に削減が求められている物質の具体名を3つ挙げよ。
- 問 5 下線部(え)に関して、同期間の東京での年平均気温は3.0°C、福岡では2.5°C上昇した。これらの地点で気温上昇が特に大きい理由について、70字以内で説明せよ。
- 問 6 下線部(お)に関して、アフリカ大陸のサヘル地域でも砂漠化が深刻である。この地域の砂漠化の原因について、以下の用語をすべて用いて70字以内で説明せよ。
自然要因, 人為要因, 人口, 過放牧

2 次の文章を読んで下の問に答えよ。

人間は産業革命以来、科学技術を発達させ便利な社会を実現させてきた。エネルギー需要の増大ともなっていて、エネルギーの質的な転換もはかられてきた。1960年代後半には、石炭にかわり、石油の使用量が急増した。この現象は(1)とよばれる。^(あ)エネルギーは、水力・石炭・石油などの(2)と、(2)からつくられる電力のような(3)とに分けられる。(2)の大半をしめる石炭・石油・天然ガスは、動植物の遺骸^{いがい}が数百万年から数億年かけて変化したもので(4)とよばれ、再生不可能である。

(4)のうち石炭は、最も埋蔵量が豊富である。石炭の大半は、ユーラシア大陸やアメリカ大陸の低くなだらかな山地が連なる(5)帯に広く分布する。

石油は、エネルギーの中心として現代の物質文明を支えているが、原油の埋蔵量も産出量も地域的にかたよっている。歴史的には、原油の埋蔵量が多い西アジアの国々は、開発や精製の技術をもたず、先進諸国に拠点をもち(6)から限られた利権料を受け取っていた。それに対し、自国の資源を経済的自立と発展に結びつけようとする(7)の動きが高まり、産油国は1960年に(8)を結成した。(8)はその後2度の中東戦争を経て、原油の価格や産油量の決定権を獲得した。1980年代になると、^(い)(8)加盟国以外の国の産油量が増え、加盟国間での生産調整の意見の対立や、中国など新興国の需要の増加などで2004年以降原油価格は高騰している。

天然ガスは、1970年代以降、(2)の消費量に占める割合が高くなってきている。日本の天然ガスのおもな輸入先は、^(き)(9)、(10)などの東南アジアや、オーストラリアなどである。

石油危機以降、石油の代替エネルギーの主力として、^(こ)各国のエネルギー源別発電量にしめる原子力発電の比重が高まった。しかし、東日本大震災での原子力発電所の事故もあり、その安全性などに関心が高まったため高まっている。地球温暖化の原因と考えられる温室効果ガスの排出抑制のためや、再生不可能な資源がやがて枯渇^{こかつ}する危険性などから、(4)にかわる^(か)自然エネルギー活用の取り組みが今後の課題となっている。

問1 文章中の(1)から(10)の中に最も適当な語句を入れよ。ただし、(9)
(10)は順番は問わない。

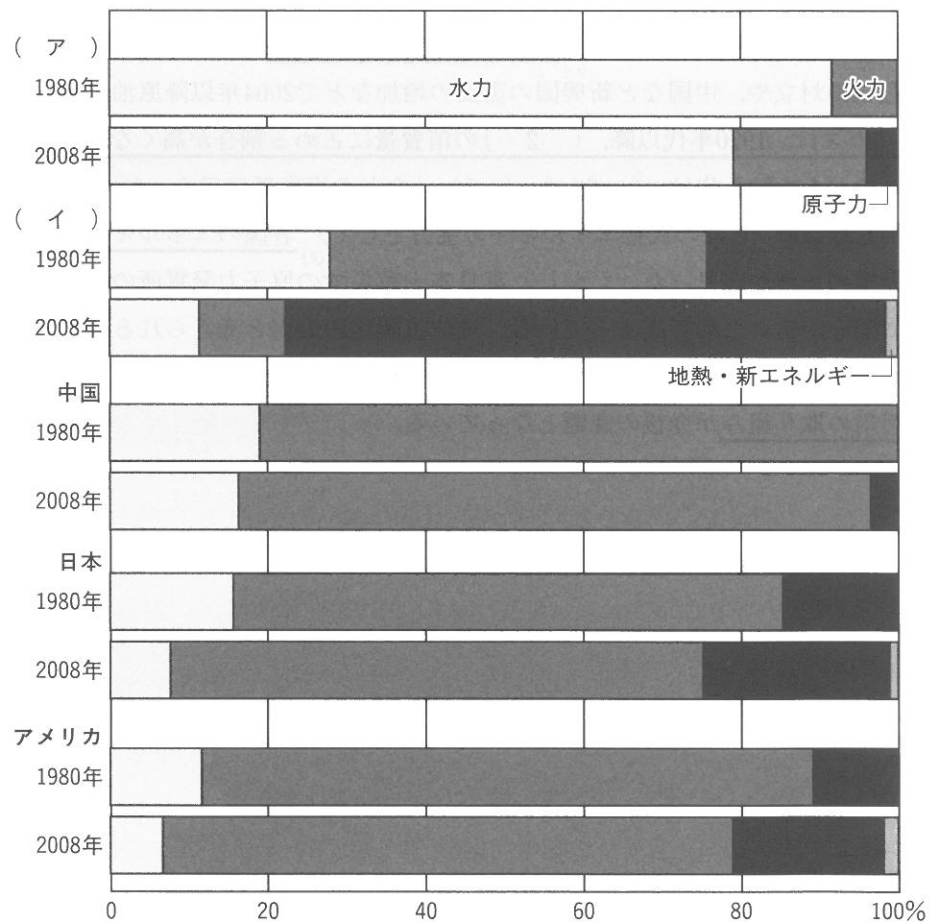
問2 下線部(あ)について、その理由を、石油の特性および輸送と用途の観点から80字以内で説明
せよ。

問3 下線部(い)のなかで、2010年の原油の産出量の世界上位10か国に入っている国を3つ挙げよ。

問4 下線部(う)について、その理由を、天然ガスの特性および輸送と用途の観点から80字以内で
説明せよ。

問5 下線部(え)について、下のグラフ中の(ア)(イ)にあてはまる国名を、下の語群から
選んで答えよ。

カナダ、ブラジル、イタリア、イギリス、フランス、ドイツ、ロシア、オーストラリア



主な国の発電エネルギー源別割合 (世界国勢図会2011/12年ほか)

問6 下線部(お)について、日本で開発や利用が進められているおもな自然エネルギーを2つ挙げ、
その利点と問題点をそれぞれ答えよ。

3 次の文章を読んで下の問に答えよ。

南ヨーロッパの地形は険しい山脈がいくつもはしっていることに特徴がある。スペインとフランスの国境をなす(1)山脈からヨーロッパの屋根とも言うべき(2)山脈、カルパティア山脈など、東西につらなる山脈列が、北ヨーロッパと南ヨーロッパを分けている。西から東に(3)半島、(4)半島、(5)半島の3つの半島からなる南ヨーロッパでは、山地、台地、平野が複雑に入り組んでいる。

これに対して、(2)山脈の北側には、楕状地や卓状地、低くなだらかな山地が各地にみられる。それらの間にはほぼ水平な地層からなる広い構造平野が横たわり、パリ盆地やロンドン盆地には(6)地形がみられる。

北ヨーロッパは、かつて大陸氷河におおわれていたため、各地に特徴的な氷河地形がみられる。スカンディナヴィア半島の海岸部にみられる(7)や、北ドイツ平原の(8)などは、代表的な氷河地形である。

ヨーロッパの大部分では、インド＝ヨーロッパ語族に属する言語が用いられ、宗教的にはキリスト教が中心である。このような文化的共通性や地域的統一性はあるものの、細かくみると言語や宗教は国や地域によって異なり、民族的に複雑な状況を示している。インド＝ヨーロッパ語族はさらに細かく、イタリア語やスペイン語、フランス語など地中海地方を中心に使われる(9)語派、英語やドイツ語、スウェーデン語など北西ヨーロッパで使われる(10)語派、ロシア語やポーランド語、チェコ語など東ヨーロッパで使われている(11)語派に分けられる。またキリスト教を構成する3つの宗派が信仰されている地域は言語の分布とよく対応している。すなわち地中海地方では(12)がよく信仰されているのに対して、北西ヨーロッパでは(13)、ロシアやギリシャなど東ヨーロッパでは(14)がおもな宗教になっている。

ヨーロッパでは、第二次世界大戦による大きな損失を受けて、大陸部における二大国である(15)と(16)の伝統的な対立を解消するため、戦争の原因となる石炭と鉄鋼の管理を共同機関にゆだねるヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)が1952年に発足した。この成功がヨーロッパ統合へと向かう弾みをつけることになった。国民経済の枠をこえた経済統合を進めるため、1958年には6か国によってヨーロッパ経済共同体(EEC)が結成された。EECは1967年にヨーロッパ共同体(EC)、1993年にヨーロッパ連合(EU)へと発展・継承され、加盟国は次第に増加し、1995年には15か国体制となった。

EUでは2002年に単一通貨(17)の流通がはじまり、人、もの、資本、サービスが国境を越えて自由に移動できる市場統合を実現した。さらに外交政策や安全保障を含む、より強力な経済的・政治的統合に向かっている。2004年にはさらに10か国が加わり、2007年にはルーマニアとブルガリアが加わり、2013年7月1日にはクロアチアが加わり、EUは28か国体制となった。

- 問 1 文章中の(1)から(17)の中に最も適当な語句を入れよ。ただし(15)(16)は順番は問わない。
- 問 2 2004年に EU に加盟した国を 3 つ挙げよ。
- 問 3 文章中の(15)と(16)の両方の国と国境を接する国を次の中から 3 つ選べ。
イタリア, オーストリア, スイス, チェコ, ポーランド, ルクセンブルク, デンマーク,
ベルギー, グリシャ, スウェーデン
- 問 4 EU 地域内の国ごとの経済格差について120字以内で説明せよ。
- 問 5 EU 地域内における外国人労働者の問題について120字以内で説明せよ。